

# まきよう通信 2015. 秋号

Kobe Pharmaceutical University Press Vol.161

[特集]新コアカリキュラム スタート

## 神戸薬科大学の“新しい学び”

まきよう便り 北河 修治 学長

薬剤師のリーダーシップを育む就労型実務研修

薬剤師レジデント教育プログラム

研究室探訪 生化学研究室／中央分析室

神薬ごよみ 〈MANABI白書・Event Report・Information〉

OKAMOTO MAP

『神戸薬科大学年史第三巻』の発行

「薬剤師」を鍛える

生涯研修支援が充実

エクステンションセンター

表紙探訪:

オープンキャンパス



神戸薬科大学

KOBE PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

## 教育基盤整備を進め、 薬の専門家として信頼される 人材の養成を目指します

2006年に薬学教育6年制がスタートし、9年が経過しました。6年制薬学教育の基盤となる「薬学教育モデル・コアカリキュラム」が改訂され、2015年4月の入学生から、それを基盤とした新カリキュラムでの教育が始まっています。一方で、薬剤師の職能も大きく変化しつつあり、呼応して薬剤師国家試験問題の内容も変化して来ています。

このような転換期において、神戸薬科大学としては、教育基盤を整備し、薬の専門家として周囲から信頼される人材の養成を推進したいと考えています。そのため、大学の特色を生かした科目の設定や統合教育、アクティブ・ラーニングなどの積極的な導入により、カリキュラムの充実を図っていきます。また、この2、3年間で教授の半数が入れ替わり、世代交代が進みますが、この機会に教員組織の整備を図りたいと考えています。さらに、教育研究の基盤となるキャンパス整備を速やかに進めます。1、2号館の8研究室を集約した新8号館を2017年1月完成予定で建設するとともに、1、2号館の実習室、本部機能などを集約した新2号館の建設についても計画を進めます。

今後、大学が発展して行くためには、地域との連携、薬剤師会などの医療団体、近隣大学及び臨床現場との連携が欠かせません。連携を通じて実践的薬学教育の充実を目指すとともに、基礎と臨床とが融合した教育研究を推進したいと考えています。また、転換期において生涯教育は非常に重要なものとなりますので、本学の特色である生涯教育については更なる充実を図りたいと考えています。



北河 修治 学長

## Vol.161 contents

- 1 ききょう便利 北河 修治 学長
- 2 特集 神戸薬科大学の“新しい学び”
- 5 薬剤師レジデント教育プログラム
- 7 研究室探訪 生化学研究室／中央分析室
- 9 神薬ごよみ  
〈MANABI白書〉〈Event Report〉〈Information〉
- 14 研究活動 次世代型チャネルロドプシン
- 15 OKAMOTO MAP
- 17 部活動レポート 剣道部／軽音楽部
- 19 大学生生活ニュース 「就職ガイダンス・キャリア教育講座」
- 21 『神戸薬科大学年史第三巻』の発行 棚橋 孝雄 教授
- 22 「薬剤師」を鍛える エクステンションセンター／表紙探訪 オープンキャンパス

## 【特集】新コアカリキュラム スタート

# 神戸薬科大学の“新しい学び”

### 2015年度から改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに 基づく新たな教育をスタート

2015年4月より改訂「薬学教育モデル・コアカリキュラム」が施行されました。改訂コアカリキュラムは6年制薬学教育のガイドラインとして位置づけられ、具体的な授業科目などの設定、教育手法や履修順序などは各大学に委ねられています。大学は、それぞれの理念の下、社会のニーズや学生の進路に合わせた特色ある多様なカリキュラムを設定することが必須です。本学においても改訂コアカリキュラムに対応したカリキュラムを新設・変更しており、2015年度1年次生より、新カリキュラムを実施しています。

今回はコアカリキュラムの改訂に伴う本学の新しいカリキュラムを紹介します。



「実務実習事前教育」(4年次)



「人の行動と心理」(1年次)



「早期体験学習」(1年次)

# 神戸薬科大学の“新しい学び”

## 「薬剤師として求められる基本的な資質」の修得を目指して段階的に学ぶ新コアカリキュラム

### 薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂の概要

新コアカリキュラムは6年制薬学教育において修得すべき「薬剤師として求められる基本的な資質」を掲げています。1年次から段階的に学ぶ学習成果基盤型教育の考えのもと作成されており、基本的な資質を身につけるための目標と、それを達成するために必要な学びが明示されています。

**改訂のポイント** 薬剤師に求められる資質を7つの学習領域(A~G)で6年間かけて段階的に学び、卒業時に必要とされている10の基本的な資質を身につけるカリキュラム編成

#### 6年卒業時に必要とされている資質

- ① 薬剤師としての心構え
- ② 患者・生活者本位の視点
- ③ コミュニケーション能力
- ④ チーム医療への参画
- ⑤ 基礎的な科学力
- ⑥ 薬物療法における実践的能力
- ⑦ 地域の保健・医療における実践的能力
- ⑧ 研究能力
- ⑨ 自己研鑽
- ⑩ 教育能力

### ■ 薬学教育モデル・コアカリキュラム



**改訂のポイント**

6年制薬学教育の質の向上を目指す  
大学ごとの特徴が生きるカリキュラム

学生が自由に選択できる大学独自のカリキュラムの幅が広がりました。

**改訂のポイント**

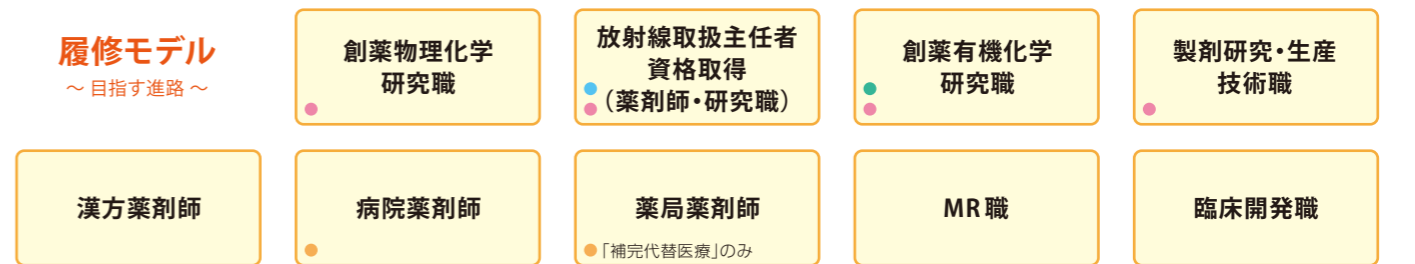
卒業研究について明文化

薬剤師には臨床現場において研究課題を洗い出し、それを解決に結びつける能力も必要。研究に対する積極的な意識を養成するために「薬学研究」が不可欠な教育事項のひとつとして明示されました。

### 本学新カリキュラムの特徴

#### 目指す進路ごとの履修モデルを作成・本学独自の科目を充実

学生の卒業後の進路や目的に合わせた9つの履修モデルを紹介しています。4~6年次の専門・選択科目を増やしたり、本学独自の科目を新設したりなど、それぞれの分野で必要とされる能力が効率的に修得できるように構成しています。



#### オプション

- 外国語対応できる薬剤師
- 在宅医療(地域医療)に興味がある

- 履修モデルから本学独自の科目をピックアップ**
- 研究活動に必要な知識や能力を磨く……「アクティブ・ラボ」「研究リテラシー」
  - 活躍場所が広く需要も高い資格取得に向けて……「アイソトープ演習」
  - SGD\*を主体とした集中授業科目……「構造解析学Ⅱ」「合成化学Ⅱ」
  - 病院薬剤師に特化した学び……「がん化学療法論」「感染制御学Ⅱ」「補完代替医療」
  - エクステンションセンターの実績を生かした実践プログラム……「在宅医療」「高齢者医療」「在宅医療演習」

履修モデルの科目は本学ホームページで公開しています。

### 「薬剤師として求められる基本的な資質」を磨く学習方式の強化

#### SGD・チーム学習、体験型・参加型の実習の強化

SGD\*や事例のもと、具体的な問題解決に向けて行う「チーム学習」の時間を強化。グループ討論やプレゼンテーション、ディスカッションなどを通じてコミュニケーション能力、問題発見・解決力を身につけます。また体験型・参加型の実習を増やして実際の現場で学ぶことにより総合的な臨床対応能力を身につけます。

\*SGD… Small Group Discussion：数人のグループがディスカッションしてまとめた意見を発表

#### 新科目紹介

##### アクティブ・ラボ [対象:1年次後期~3年次後期] 低学年次から研究室に所属して研究の基礎を学ぶ

アクティブ・ラボは自ら学ぶ力を身につけるとともに、薬学への興味や勉強意欲の向上を目的とした取り組みです。興味のある分野や将来の進路に合わせて研究分野や研究室を選択することができます。

薬品化学研究室に所属しています。薬品化学が薬学部にはかない学問分野と知り、薬の開発につながる研究ができると興味をひかれました。実験が好きなので、実験器具の使い方や実験方法を学ぶことが楽しみです。また先輩方の姿を見ることで研究室がどのようなことをしているのかを知ることができればとも思っています。今は先輩の卒業研究のテーマに沿って数人で共同実験をしていますが、自分でテーマを決めて1人でも研究できるようになりたいです。



1年 山本 紗弓さん

# 薬剤師レジデント教育プログラム

薬剤師レジデント制度とは、大学卒業後に病院で薬剤業務やチーム医療を推進する専門領域別チームに参加し、幅広い知識と技術の習得を図り、薬剤師としての資質を向上させる制度です。本学は連携協定を締結した神戸大学と、実践的で先端的な臨床能力を備えた薬剤師を育成するための「薬剤師レジデント教育プログラム」を開発し、2009年度より薬剤師レジデント制度を実施しています。

## 薬剤師レジデント教育プログラムは生涯研修の重要な取組み

制度を創った当時、先進的な取組みで、先行していたのは全国で数例しかありませんでしたが、現在は薬学教育6年制を卒業した薬剤師の卒後臨床研修制度のひとつとして取り入れている病院が増えています。もちろん長年にわたり生涯研修に力を入れている本学にとっても重要な取組みです。

## 薬剤師レジデント制度の特徴

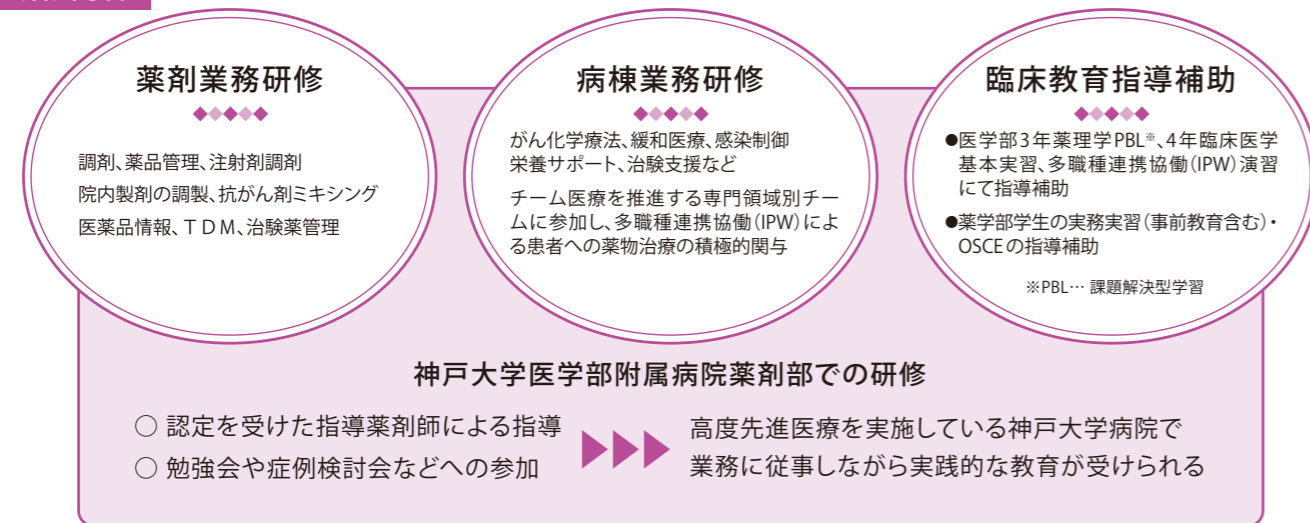
- 大学もしくは病院などの非常勤職員として採用
- 給料を得ながら薬剤師の専門的な研修が受けられる
- 新卒生のほか現役の薬剤師が
- 特定分野を学び専門薬剤師を目指すことも可能

## 神戸大学・神戸薬科大学薬剤師レジデント

研修期間1年間(最長2年間)。1年目は一般的な領域を広く学び、希望者は2年目(アドバンスコース)に進み専門的な領域を学びます。神戸薬科大学非常勤職員として採用され、神戸大学医学部附属病院薬剤部で研修を行います。

**研修目標** 実践的で先端的な臨床能力を備えた薬剤師の育成・専門薬剤師を育成・指導する人材の育成

### 研修内容



### 神戸大学医学部附属病院薬剤部での研修

- 認定を受けた指導薬剤師による指導
  - 勉強会や症例検討会などへの参加
- ▶▶▶ 高度先進医療を実施している神戸大学病院で業務に従事しながら実践的な教育が受けられる

神戸大学医学部及び大学院医学研究科の講義(一部)・神戸薬科大学大学院特論講義の聴講

先進医療を学んだ薬剤師は大学病院などの高度医療機関で求められています

## 薬剤師レジデント インタビュー

レジデント



神戸大学医学部附属病院 薬剤部  
薬剤師レジデント  
小澤 拓 さん

プロフィール  
2015年3月 神戸薬科大学卒業  
2015年4月より薬剤師レジデント

### レジデントに応募した理由は?

私は将来、地域の人々への健康指導を通して病気を未然に防ぐ仕事に就きたいと思っています。大学在学中、希望する道に進むにはどうすればいいか迷っていたとき、薬剤師レジデントのことを知り興味を持ちました。レジデントなら一定期間内で大きな病院のさまざまな科を経験できる上、多くの患者さんと接する中で相手に適切な情報をわかりやすく伝える技術も身につくので、将来、健康指導をする際に役立つのではと考え応募しました。

### 臨床の現場でどのような気づきや学びがありましたか?

病棟で、ある患者さんと接した時のことです。その患者さんは私の説明に対して聞き返してくることが何度ありました。気になって調べてみると、実は耳が聞こえづらくなる病気を持たれていたことがわかりました。もっと早くに気づいていれば、伝わりやすい説明を工夫するなど、その方の気持ちに立った対応ができたのではと反省。以来、入院の契機となった病気を調べ、その患者さんの背景を理解してから接するよう心がけています。

### レジデントを目指す学生にメッセージを。

医療の現場で薬剤師レジデントとして勤務してみると、薬の使い分けや組み合わせの意図、薬剤師以外の医療スタッフが薬剤師に何を望んでいるかなど、大学の実習では知り得なかったことがたくさんあります。また、わからないことがあったときの情報の調べ方も教えていただき、自ら考え学ぶ姿勢も身につきました。レジデントに興味がある方は、実際に経験者の話を聞くのが一番わかりやすいと思います。私でよければいつでも相談に乗るので頼ってください。

修了生



神戸大学医学部附属病院 薬剤部  
薬剤師  
山本 亜季 さん

プロフィール  
2013年3月 神戸薬科大学卒業  
2013年4月～2015年3月 薬剤師レジデント  
2015年4月 神戸大学医学部附属病院 薬剤部勤務

### 病院薬剤師を目指したきっかけを教えてください。

現在、肝胆膵外科と歯科口腔外科の病棟に常駐し、入院患者さんの薬剤管理や服薬指導を行っています。私が病院薬剤師を目指したのは、在学中、進路に迷っていたときに研究室の先生から薬剤師レジデントという進路を紹介され、興味を持ったことがきっかけでした。実際にレジデントとしてチーム医療に参加してみると、他の医療スタッフとの連携の中で薬剤師の役割の大きさを実感。次第にやりがいや責任感も芽生え、職能を生かして病院で働きたいと考えるようになりました。

### レジデントを経験して学んだことは?

2年間でさまざまな科を経験し、多くの疾患について学べたことは今の職務にとっても役立っています。たとえば合併症など、主科の医師が詳しくない疾患を持たれている患者さんに対しても、薬剤師の側から適切な情報提供ができるのではと考えています。5年次生が学ぶ「IPW演習」では医師や看護師などの多職種と症例に関する討論をさせていただいたのですが、履修した薬科大生から「勉強になった」などの感想を聞き、レジデントとして後進を育てることの大切さも学びました。

### 今後の目標を教えてください。

将来は専門薬剤師よりも、EBM(根拠に基づく医療)の理念にのっとり全領域に通じる情報を発信できるようなジェネラルな薬剤師を目指しています。そして医療人からも患者さんからも必要とされる存在になりたいです。今の私があるのは薬剤師レジデントの2年間があったからこそ。本当に選んで良かったと思っています。皆さんもぜひ薬剤師レジデントを将来の選択肢に加えてみてください。あまり難しく考えず、興味を持ったらずは一步を踏み出してほしいです。

# 研究室探訪



糖鎖の機能と糖鎖異常による病気の発症機構を解析

## 生化学研究室

【スタッフ】北川 裕之 教授 三上 雅久 講師 瀬中 里美 講師  
【学 生】4年:16名 5年:16名 6年:15名



### 研究テーマは？

研究対象は「糖鎖」という生体分子です。糖鎖はエネルギー源として利用されるブドウ糖とは異なり、細胞に働きかけて細胞機能を調節する役割もっています。例えば、神経細胞に糖鎖をふりかけるとニューロンと長い突起を伸ばしたり、がん細胞に糖鎖を作用させると動きが速くなったりします。この他にも、私たちは糖鎖のもつ面白い機能をいくつも発見しており、こういった糖鎖の機能がどのような機構で発揮されるのか？そして、糖鎖が正常に働かない時にどのようなことが起こるのか？について調べています。

### 現在取り組んでいる研究内容は？

糖鎖をつくる酵素をなくした動物や細胞ではどんな異常が起こるのか、いろいろなストレスにさらした細胞や動物の糖鎖がどう変化するかを解析することで、糖鎖の機能と病気との関連を調べています。特に、神経発生や骨の形成における糖鎖の機能、炎症・がん・筋ジストロフィー・精神疾患・不妊症などの発症と糖鎖の関連について調べています。

※生化学研究室で実施されている組換えDNA実験及び動物実験は、「神戸薬科大学組換えDNA実験安全委員会」及び「神戸薬科大学動物実験委員会」の承認を受け、法律や規則に準拠しています。

### どのような学生を育成したいですか？

- ◆礼儀正しく、周りの人からかわいがってもらえる人  
朝と帰りには、研究室内のすべての部屋を回って挨拶することがルールです。
- ◆目的をもって実験を行い、その結果を考察し、次に何をすればいいかを考える事ができる人  
実験方法や実験結果を正確に記録する能力をもった人  
「実験目的を理解する」→「実験結果を考察する」→「次の計画を立てる」という一連の思考の流れを経験するために、各自でノートを書いてもらっています。研究室の本棚にびっしりと並ぶ卒業生のノートは後輩の実験にも役立っています。
- ◆高いプレゼン能力をもった人  
教室セミナーでは、プレゼン能力を高めるために、自分が行った実験結果を報告するプロGRESSレポートや最新の英語論文を読んでその内容を紹介するジャーナルクラブを行っています。



北川 裕之 教授



2015年夏のゼミ旅行にて

### 遊びも研究も熱心!!

イベントは5年次生が幹事・主催を務める新入生歓迎会やゼミ旅行のほか、お花見など盛りだくさん。研究成果を発表する場も多く、希望者は薬学会などで口頭発表やポスター発表の機会があります。

本学では18の研究室に学生が配属され、教員とともに研究に取り組んでいます。研究内容はもちろん、研究室の雰囲気や学生たちが生き生きと学ぶ様子を楽しくお伝えします。

核磁気共鳴装置(NMR)や質量分析装置(MS)などの機器を用いた生理活性物質の解析と分析

## 中央分析室

【スタッフ】竹内 敦子 准教授 都出 千里 講師  
【学 生】4年:6名 5年:6名 6年:4名



### 研究テーマは？

核磁気共鳴装置(NMR)\*や質量分析装置(MS)といった機器を用いた生理活性物質の解析と分析を行っています。天然に存在する有用な有機化合物(薬の種)の構造を知るために、新しいNMR測定法を駆使して構造解析をより早く簡単に行うことを目的とした研究のほか、質量分析法を用いて、病気の診断や治療、医薬品の開発などに役立つ研究も行っています。

### 現在取り組んでいる研究内容は？

2つのコースに分かれて取り組んでいます。NMRコースは固体NMRを用いた医薬品の安定性の検討やLC-NMRを用いた不安定な天然物の分析を、MSコースは先天性遺伝性疾患の診断や医薬品開発を目的とした生理活性物質の分析を行っています。

### 研究室内で開催されているイベントは？

少人数の研究室で、和気あいあいとした雰囲気の中、研究活動も遊びも活発なのが特徴です。研究は1人または2人でテーマに取り組んでいますが、休憩のお茶会は全員が集まり話が弾みます。毎年、お花見会を楽しんだり、全員の希望をふまえて5年次生が企画したゼミ旅行に全員で行ったりするなどイベントも楽しんでいます。

### 研究活動を通して学生に学んでほしいことは？

熱意を持って根気強く研究に取り組む姿勢を身につけるとともに、小さな成功に喜びを感じながら大きな成功へ足がかりを作っていく楽しさを知ってもらいたいと思っています。

※ NMR…化合物の構造に関する情報を得ることができる分析機器



竹内 敦子 准教授



超伝導フーリエ変換核磁気共鳴装置の前で記念撮影

### 研究成果は 日本薬学会で発表

研究成果は日本薬学会で発表するなど、学外においても積極的に活動しています。

# 神薬ごよみ

キャンパスカレンダー(学年暦)と併せて、学内の今、そして、これからの取組みを3つのコンテンツでお届けします。

## MANABI白書

半期における各学年の学習や  
実習報告をお伝えします。

## Event Report

半期の主な学内イベントを  
ご報告します。

## Information

今後の行事を中心に、  
学内外のニュースをお伝えします。

# MANABI白書

## 2015年度 前期の学習報告

### 1年次

#### 早期体験学習に参加して

チーム医療がどのように行われているかを病院見学で学びました。注射をするとき、内視鏡で診るとき、それぞれ声のかけ方を変えるなど、患者さんのモチベーションをいかにして上げるかを考えながら治療にあたる医師や医療スタッフの姿が印象に残っています。複数の施設を見学したことで、大きな病院と地域に密着した薬局が果たす役割を実感できたことも大きな収穫です。将来は病棟で患者さんの声を聞くことができる薬剤師になりチーム医療に携わりたいと思いました。私のモチベーションも上がった有意義な実習になりました。



報告会

#### 早期体験学習

病院、薬局、福祉施設、製薬企業などを見学して、薬剤師や薬学研究者の業務について理解を深めます。



1年 室陽南子さん

### 4年次

#### いよいよ研究室に所属 研究室を決めるまで

生物系の研究室に入りたいと考えていましたが、できるだけ多くの研究室を訪問してから決めることにしました。先輩方に所属している研究室や他の研究室の雰囲気を聞いたり、友人たちと情報を共有したりして考えた結果、当初の希望通り、学びたい分野である微生物化学研究室に決めました。研究室では研究テーマに関する知識はもちろん、研究に必要な実験の手技や、わからないことを調べる方法、研究したことをまとめて発表する力が身につくと期待しています。微生物化学研究室には研究内容などの発表時は全員が必ず質問をするきまりがあるとのこと。人前で話した経験がほとんどないため不安ですが、研究室の所属が苦手を克服する機会とらえて、積極的な発言や行動ができるように成長していきたいと思っています。



4年 難波 怜子さん

## PICK UP

## 図書館で深める新たな学び

図書館は1号館の3階と4階に位置しており、閲覧室の窓からは遠く大阪湾まで見渡せます。「使いやすい図書館」をモットーに、日々資料の充実と電子化や各種サービスの向上に努めています。最近の図書館の取組みをご紹介します。

#### 各種ガイダンス



コンピュータ演習室 A(11号館)

資料の使い方や、データベースの検索方法など、図書館スタッフが丁寧に教えています。

#### 英語多読図書コーナー



4階閲覧室

やさしい英語をたくさん読む「多読」が注目されています。図書館でも特別コーナーを設置しました。

#### 自習スペース



第2自習室

2015年9月に机と椅子の入替をおこない、より快適に学習できるようになりました。

## ラーニング・コモンズを試験的に実施

2015年4月より、試験的に館内の閲覧室をラーニング・コモンズとして開放しました。学生同士が自由に会話でき、自主的に学習ができる場として活用してもらうことを目的としています。また、ゼミ活動や授業の場としても提供しています。

#### ラーニング・コモンズとは

複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めたさまざまな情報資源から議論を進めていく学習スタイルを可能にする「場」を提供するもの。(文部科学省HPより)



グループ学習する学生



図書館内で実施された授業の様子

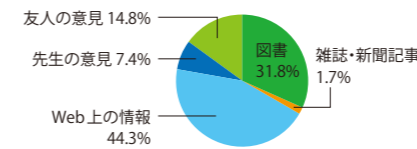
### 学生アンケート① (2年次生 2015年7月実施)

Q 実際にラーニング・コモンズを使ってみて、どのような印象を持ちましたか？

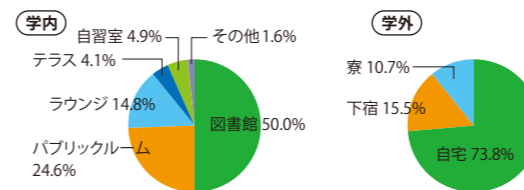
- A
- 1位 会話しながらグループ学習ができる
  - 2位 ノートパソコンが利用できる
  - 3位 教えあいながら自習できる

### 学生アンケート② (1年次生 2015年6月実施)

課題解決のために、よく利用した情報は何ですか？



課題を仕上げるために利用した場所はどこですか？



## 「学び」の形が変化してきています

大学の授業も一方向的な講義形式から、発表・討論形式で行う双方向型の授業へと見直しが図られ、教育の質的転換が求められています。学生の皆さんが主体的に問題を見出し、答えを見いだしていく能動的学修(アクティブ・ラーニング)への転換が必要とされているのです。

図書館は、皆さんの主体的な「学び」を積極的に支援しています。皆さんがこれからの時代を生き抜くために、生涯にわたって学び続ける力を修得してほしいと願っています。

図書館の資料とスペースと館員を十分に活用してください。(図書館)

# Event Report

5月 MAY

## 救命救急研修

2015年5月下旬に、1年次生が『市民救命士講習「普通救命コースI(心肺蘇生)3時間コース」と「ケガの手当て(外傷対応)2時間コース』を受講しました。2015年度からの新カリキュラムにより「早期体験学習」の一環として一次救命処置(心肺蘇生、外傷対応等)の修得が必須になったことから行われた初の試みです。講習の結果、1年次生275名が「市民救命士」として認定されました。関係者の皆様、ありがとうございました。



ダミー人形を使用した研修風景



三角巾を使った包帯法の講習

8月 AUGUST

## 夏休み子どもいろいろ体験スクール 地域連携

2015年8月25日(火)、神戸市東灘区との地域連携協定事業の一環として小学生向けのイベント「夏休み子どもいろいろ体験スクール」を開催しました。毎年定員を上回る参加希望があるため、今年度からは定員の増枠を決定。台風15号が接近する悪天候にもかかわらず、小学校3～6年生と子弟を含めた81名が元気に受講しました。小さな白衣に袖(そで)を通した子どもたちは「薬剤師のお仕事を体験してみよう」というテーマで、薬剤師業務である調剤や服薬指導を体験し、閉会式で薬学臨床教育センター長 濱口 常男 教授から体験スクールの修了証を授与されました。この中から未来の薬学生が誕生することを期待して体験スクールは終了しました。



体験風景



閉会式

8月 AUGUST 10月 OCTOBER

## ママサポート会 地域連携

薬学臨床教育センターでは、2012年度から播磨薬剤師会と共同で薬剤師の専門的な知識を用いた子育て支援事業「ママサポート会」を運営し、年5回のワークショップを開催しています。数人の保護者と薬剤師、学生で構成された少人数グループに分かれて、子どもの薬に対する疑問や不安に対応した後、各グループで上がった内容を全体で共有します。年齢が近い学生がいるので話しやすい雰囲気もあり、特に母親からは「楽しく相談できた」「毎月開催してほしい」などの感想が寄せられています。学生にとっても、学生が中心となり作成した資料が薬剤師会の正式な資料として配付されるなど貴重な経験ができる機会でもあります。会も順調に回を重ねており、薬剤師の中には学生時代から参加している卒業生もいます。

今年度の開催 / 稲美町:8月28日(金)、東加古川:10月29日(木)、播磨町:11月25日(水)、高砂市:未定



活動風景

7月 JULY

## 放射線実習 地域連携

2015年7月13日(月)に放射線安全管理委員会が本学アイソトープ実験施設において、神戸市消防職員(16名)を対象とした夏季放射線実習を実施しました。本実習は2008年に締結された「神戸薬科大と神戸市消防局との特殊災害発生時の協力体制についての覚書」に基づいて行われており、消防職員の放射性物質に関する知識や技術の向上を目的として毎年実施しています。実習指導は向高弘 委員長と安岡 由美 放射線取扱主任者が担当して、放射線測定器を用いた計測の実習や汚染検査の訓練を行いました。



実習風景

8月 AUGUST 10月 OCTOBER

## オープンキャンパス

2015年8月1日(土)、2日(日)、22日(土)と10月3日(土)にオープンキャンパスを開催しました。在学生がサポーターとなり、高校生や保護者を案内したり、相談コーナーでさまざまな質問に答えたりと、オープンキャンパスを盛り上げてくれました。当日は、多くの高校生や受験生、保護者の皆さんが次々に来場し、体験実習やキャンパス見学に参加して本学の学びや雰囲気に触れ、神戸市街の展望を楽しみながらランチタイムを過ごしました。毎年好評の卒業生が直接メッセージを伝える進学説明会の企画を本年も実施。卒業後の体験に基づいた先輩からのメッセージに多くの高校生が耳を傾けていました。

卒業生・在学生の活躍はP22「表紙探訪」でも紹介しています。



「進学説明会」卒業生のメッセージ



「相談コーナー」



「体験実習」



「キャンパス見学」

6月

- 7日 (全学年)ビジネス・マナー講座
- (4・5年)公募制インターンシップガイダンス
- 13日 (全学年)カレッジTOEIC®
- 21日 平成28年度薬剤師レジデント選考日
- 26日 (1年)早期体験学習発表会

7月

- 6日 (5年)病院実習・薬局実習開始(ii期)
- 13日 前期定期試験(～7/24)
- 27日 夏季休暇入
- 28日 (6年)卒業研究発表会(実験コース)
- 29日 (全学年)キャリア教育講座
- 29・30日 (5年)第2・3回就職ガイダンス

8月

- 1・2・22日 オープンキャンパス
- 22日 (5年)病院実習・薬局実習報告会(I・i期)
- 25日 夏休み子どもいろいろ体験スクール
- 31日 前期追再試験(～9/8)

9月

- 7日 (5年)病院実習・薬局実習開始(II期)
- (1年)初期体験臨床実習(～9/10)
- 11日 (1年)初期体験臨床実習(全体発表会)
- 24日 後期開講日
- 28日 (5年)病院実習・薬局実習開始(iii期)
- 30日 秋季卒業式

10月

- 3日 オープンキャンパス
- ききょう祭
- 19日 全学防災避難訓練
- 24日 (3・4・5年)インターンシップ報告会
- 桔梗育友会秋季役員会

11月

- 1日 (4・5・6年)Student CASPワークショップ
- 7日 桔梗育友会総会/保護者懇談会
- 保護者のための就職ガイダンス
- 15日 地方保護者懇談会(高松、広島、福岡)
- 21日 (全学年)キャリアガイダンス
- 23日 推薦入学試験
- 28日 (全学年)カレッジTOEIC®

# Information

## 2016年度入試スケジュール

学部入学試験	出願締切日	試験日
推薦入学試験(公募制・併願可)	2015年11月13日(金)	2015年11月23日(月・祝)
大学入試センター試験利用入学試験	2016年1月18日(月)	2016年1月16日(土)・17日(日)
一般入学試験(前期)	2016年1月21日(木)	2016年2月4日(木)
一般入学試験(中期)	2016年1月28日(木)	2016年2月11日(木・祝)
一般入学試験(後期)	2016年3月2日(水)	2016年3月10日(木)

出願締切日: 消印有効、窓口にて持参の場合は翌日午後5時必着(土・日・祝日除く)

大学院入学試験	出願締切日	試験日
修士課程(薬科学専攻) 一般2次・社会人特別選抜	2016年3月4日(金)	2016年3月12日(土)
博士課程(薬学専攻) 一般2次・社会人特別選抜2次	2016年3月4日(金)	2016年3月12日(土)

出願締切日: 郵送の場合は書留便にて締切日必着

詳細はホームページをご確認ください



## プロ契約・マンガの原作協力。多彩に活躍中!



6年 中村有美さん  
海外のパフォーマーとの交流も増え、英語力も磨かなければと実感

昨年開催された「けん玉ワールドカップ」に女性で唯一決勝に進出した中村さん。さまざまな世界大会で入賞する「けん玉界」では有名なプレイヤーですが、今回はテレビ中継されたり、多くのメディアで紹介され「けん玉の人ですね」と一般の方から声をかけられることが増えたそうです。今年から台湾のメーカーとプロ契約を締結。専用のけん玉モデルを作ってもらえ、こんな日が来るなんて思わなかったと感激! 岡本商店街のイベントでパフォーマンスする機会もいただき、地域のみなさんと交流できたことが神薬生としてうれしかったと。けん玉をテーマにしたマンガ制作に挑む作家に協力するなど、けん玉の活動が、さまざまな人たちとの出会いを生み出し、接する世界を大きく広げていると話してくれました。

## 人事・受賞者・寄付金受納

### <人事>

- 採用  
教授 力武 良行 (医療薬学研究室) 9月1日付
- 退職  
(任期満了)  
非常勤職員 中野 拓美 (内部監査室長) 9月30日付
- 委嘱  
内部監査室長 河高 智之 (入試課課長兼務) 平成27年10月1日～  
内部監査担当者 田中 研治 (特別教授) 平成27年10月1日～平成29年3月31日  
内部監査担当者 岡田 功 (教務課課長補佐兼務) 平成27年10月1日～平成29年3月31日
- 異動  
事務局総務課係長 山内 正信 (入試部入試課係長) 11月1日付

### <受賞・表彰>

- 博士2年 志田 美春 (生化学講座)  
新学術領域研究「神経糖鎖生物学」第9回領域班会議最優秀ポスター賞 6月27日付
- 博士4年 伊藤 勇太 (薬品化学講座)  
第35回有機合成若手セミナー優秀研究発表賞 8月1日付
- 博士4年 高瀬 ひろか (薬品物理化学講座)  
第3回日本アミロイドーシス研究会学術集学会術奨励賞 8月21日付
- 神戸薬科大学 厚生労働大臣表彰 (献血運動への永年の貢献による) 8月31日付
- 神戸薬科大学 日本赤十字社功労感謝状 8月31日付

<寄付金> 神戸薬科大学桔梗育友会 金一封

## 研究活動

日本私立学校振興・共済事業団「学術研究振興資金」事業

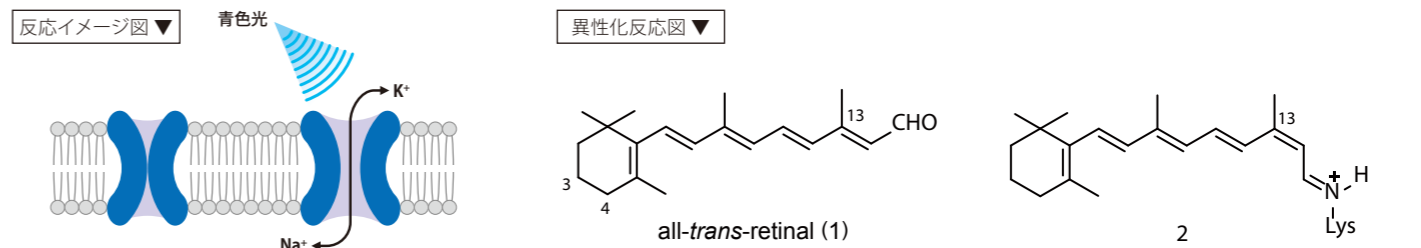
## 次世代型チャンネルロドプシン

和田 昭盛 教授 生命有機化学研究室

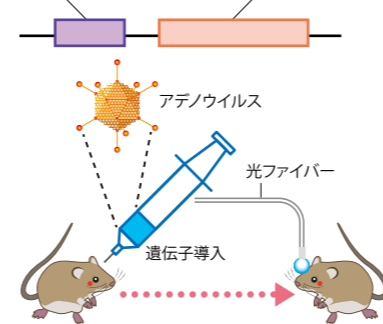
ロドプシンは、発色団レチナル(ビタミンAアルデヒド)とタンパク質オプシンより成る7回膜貫通型光受容タンパク質で、網膜中での光の感知に関与しています。映画館などのくらやみへ入ると最初は何も見えませんが、しばらく時間がたつと見えるようになってくるのはこの間にロドプシンが産生されてくるためです。ビタミンAが不足すると夜盲症になることはよく知られていますが、これはロドプシンが生成されない理由によります。

1990年代初頭には、ロドプシンのようなレチナルを発色団とする光受容タンパク質は6種類しか知られていませんでしたが、2003年のゲノムプロジェクトが終了後は、その遺伝子相同性解析によりその数は1000種を超えるようになってきました。これらレチナルタンパク質は2種類に分類されます。一つは、動物型ロドプシンでもう一つは、細菌型ロドプシンです。その中で、最近特に注目を集めているものにチャンネルロドプシン(ChR)があります。

ChRは、藻類のクラミドモナスより単離された細菌型ロドプシンに含まれ、視物質ロドプシンと同様に、レチナルのアルデヒド基はリジン残基のアミノ基とプロトン化シッフ塩基結合をしています。光を吸収するとタンパク質の構造を変化させながら、レチナルはall-トランス型から13-シス型へと異性化し、カチオンチャンネルとして機能を発揮します(光ゲートと言います)。



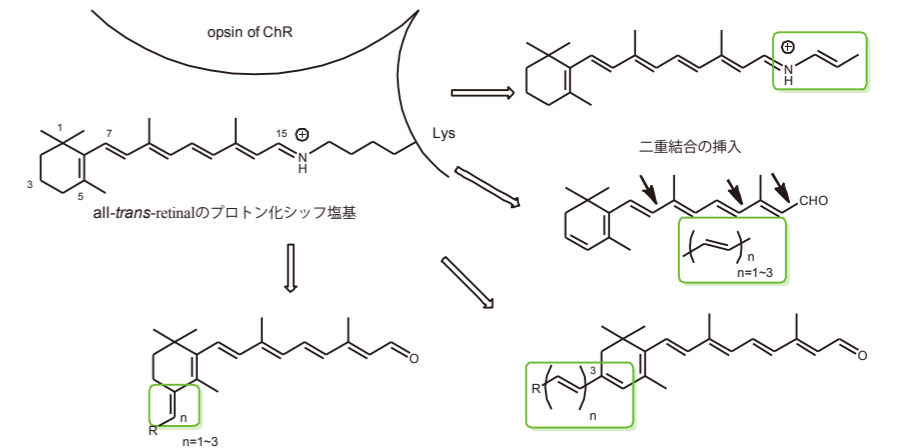
### プロモーター 光感受性イオンチャンネル



近年、ChRを脳のニューロンに発現させ、ニューロンを光で操作する(カチオンによる脱分極を制御する)技術が開発されてオプトジェネティクスと呼ばれています。神経科学の直面する大きな課題として、他の細胞に影響することなく脳内の特定の細胞だけを制御することがあげられています。このことは、脳機能を解明する手段として必要不可欠ともなっています。従来からある電極を用いた電気刺激による方法に対して、オプトジェネティクスは光を用いて神経細胞をコントロールするため、他の細胞への影響が極めて小さく、革新的な方法と言えます。従って、オプトジェネティクスは、脳神経の機能解明と密接にかかわり、記憶における脳の制御や脳神経変性疾患、精神神経疾患の発病メカニズムの解明が期待できるなど非常に有用な研究分野となっています。

現在のオプトジェネティクスには、Ch1とCh2が用いられ、励起波長として青色光および緑色光が使用されています。しかし青色光や緑色光は、組織深部中の神経細胞に光が到達しにくく、光に対する応答が小さくなるという欠点があります。

今回私たちは、これらの欠点を克服するため発色団を基盤として赤外線などの長波長光による制御ができるような新規ChRの活性化モデルを構築することを目的として研究を企画し、実施しています。レチナルタンパク質の吸収極大波長は、発色団の構造やオプシンにより異なることが判明しています。オプシンのアミノ酸残基を変えることにより、発色団との相互作用による長波長光での制御を模索している研究は活発に行なわれていますが、現時点では緑色光での制御が限界となっています。これに対して私たちは、発色団の共役系を伸ばすことにより長波長光への応答を実現することを計画しています。具体的には、プロトン化シッフ塩基部分あるいは、レチナルのシクロヘキセン部分の発色団共役系を延長することにより、長波長光でChRを制御できるような新規モデルを構築しようとしています。

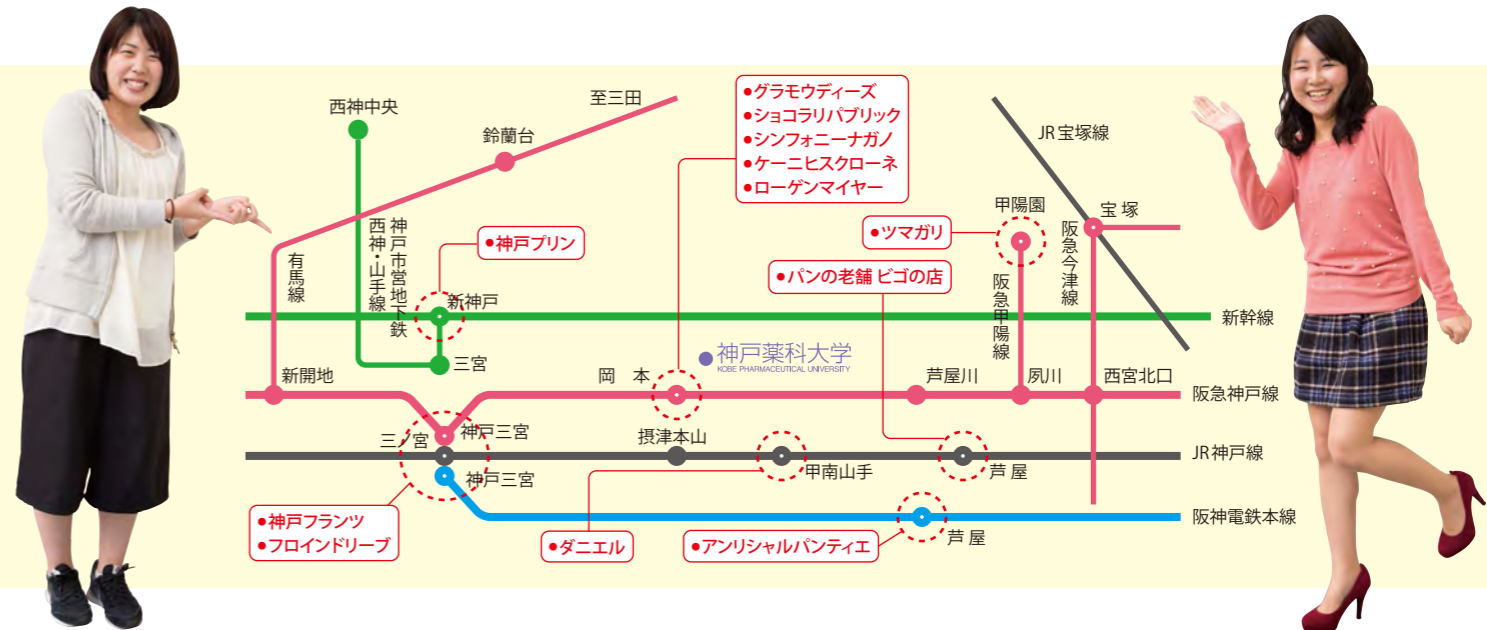


アルツハイマー病で代表される痴呆症の発現の解明や予防は、医療従事者をはじめ、国家的関心事となっているばかりでなく、脳神経疾患にかかわる疾患の治療法や医薬品の開発は、急務となっています。本研究でのモデルが構築できれば、ChRの性質や機能発現メカニズムの解明に寄与できると予想されること、更には本モデルを脳神経細胞へ組み込むことにより、脳神経の解明にも大きく貢献できると予想していますし、最終的には、脳神経疾患をターゲットとする新規治療薬や治療法の開発へと活用していきたいと思っています。



# OKAMOTO MAP

本学の最寄り駅がある岡本は、古くから学生の街として知られていますが、昨今では洗練されたおしゃれな街としても注目されています。街の魅力を教職員や学生が案内するOKAMOTO MAPですが、今号は如修塾(女子寮)の学生が登場。岡本から少し距離を伸ばして神戸のオススメのお店やお菓子を紹介してもらいました。帰省時のおみやげの参考にどうぞ!



おしゃれで品がある神戸が大好き

アクティブな日は六甲山  
まったりしたい日は三宮や元町のカフェ

神戸はいろんな刺激がある魅力的な街

## 私たち寮生がおすすめする神戸のおみやげ

**東さん**「オススメの神戸の過ごし方は友達といろんなカフェ巡りやショッピングをすること。おみやげは“レオニダス神戸岡本店のマカロン”がおすすめです」

**栗崎さん**「オススメのおみやげは、やっぱりパン。岡本なら“ローゲンマイヤー、ケルン”、三宮や元町なら“イズベーカー、ヴィドフランス、リキ”などお店によって全然違うので、家族は毎回買って帰るのをすごく楽しみにしています」

**櫻井さん**「母にはハーバーランドで買える“神戸モリーママのラスク”、父には岡本の“モンロワールのチョコレート”と家族の好みに合わせて買って帰ります。でもオススメは“神戸フランツの神戸魔法の壺プリン”かな」

4年 東 ひかるさん (山口県出身)    4年 栗崎 伊万里さん (静岡県出身)    4年 櫻井 里紗さん (岡山県出身)

## 神戸大に入学して

### 大学生活・勉強について

**栗崎さん** 全員が目指す目標が一緒なので、近い距離感でお互いを高め合っていけるアットホームな環境が素敵です。

**櫻井さん** 授業が毎日あって大変だが、みんなで同じ授業を受けることが多いため自然に仲良くなっています。

**東さん** 大学も先生方も熱心で、休日にいろいろな講座が行われ充実しています。友人もできて楽しく生活しています。

### 将来の夢・なりたい私

**栗崎さん** 自分の仕事に誇りとこだわりを持っている人になりたい。今できることを全力でやることで実現に近づけたいです。

**櫻井さん** 信頼される薬剤師を目指して、勉強はもちろん、ニュースを見たり本を読んだり知識の習得にも励んでいます。

**東さん** 患者さんの心に寄り添える薬剤師が目標。今は興味のある資格取得を目指しておりアロマセラピー 1級に合格。

## 寮生がおすすめする神戸のお土産

「神戸」のプリンなのでわかりやすいかなと(広島)

**おみやげ1位**  
神戸周辺の主要駅や空港、神戸の百貨店で買えるから  
**神戸プリン** (新神戸駅)

宣伝が気になって買ってみました(愛媛)    試食したらおいしくて!(広島)

テレビで紹介されていたので家族へ...  
家族のリクエストに応じて

**お菓子1位**  
クッキー  
クッキー人気店Best3  
シンフォニーナガノ(岡本)  
ツマガリ(甲陽園)  
フロインドリース(三宮)

ツマガリは併設のカフェもオススメ。静かな時間が流れてくつろげます。(岡山)

フィナンシェは神戸にきて初めて知ったお菓子。あまりにおいしくて、買って帰ったその日に家族みんなで全部食べてしまいました。(愛媛)

**番外編**  
家族からのリクエストお菓子Best3  
アンリ・シャルバンディエ(芦屋)「フィナンシェ」  
グラモウディーズ(岡本)「マカロン」  
シンゴラリパスリック(岡本)「ケーキ」「フィナンシェ」

お菓子ではないですが「いかなごの釘煮」は阪神エリアでしか食べない名産。家族に好評でした。

ピゴはシュークリームの中の生クリーム最高!(徳島)

**お店1位**  
さすがおしゃれな街、岡本!  
**ショコラリパスリック** (岡本)

生チョコモンブランお気に入りです    ロールケーキが美味しい(高知)

**岡本の人気店 同率2位**  
ケーニヒスクローネ(クッキー・パイ)  
ローゲンマイヤー(パン)

**おとなりの駅の人気店**  
カヌレが絶品 **ダニエル**(甲南山手)  
パンの老舗 **ピゴの店**(芦屋)

神戸に負けてないぞ!

## 私たちの地元のおみやげ

お近くにお越しの際はぜひ!

京都  
天橋立の名物【智恵の餅】

岡山  
桃・ぶどうなど【新鮮なくだもの】  
【老ひだんご】  
【大手まんぢゅう】

広島  
GACKTもオススメ【からすまのクッキー】  
【川通り餅】  
【長崎堂のバターケーキ】  
【kunugiのパームケーキ】  
【もみじまんじゅう】

愛媛  
伊予柑たっぷり。満足感!【伊予柑ゼリー】

高知  
【ミレービスケット】  
【青柳の土佐日記】  
【ごっくん馬路村】  
食べたらとまらない【いもけんぴ】

徳島  
隣の香川県まで行って買う【観音寺まんじゅう】

静岡  
静岡県民に愛される【さわやかなハンバーグ】  
【うなぎパイ】

充実した学生生活を送り、自らが主体的に考え行動するクラブ活動は、学年を超え多くの学生との交流を深め、豊かな人間性を身につけることができる場です。「チーム医療」の一員としての自覚を養い、コミュニケーション力を磨くことができる有意義な場でもあります。ほとんどの学生が、勉学に励みながら、クラブ活動にも積極的に参加しています。

## 剣道部

剣道を通じて礼儀を学び、文武両道のもと目標達成に向けて活動中!



養心館での練習風景。左上は藤澤さん、右上は女子個人戦優勝の山口さん。

関西薬学生剣道大会表彰式にて



部長  
2年 藤澤 諒子さん

鶴甲剣友会に参加して活動しています。他大学の学生と練習ができるため幅広い交流が図られています。明るくさっぱりとした剣道の好きな人が集まっているので楽しく稽古に打ち込んでいます。剣道は「礼に始まり礼に終わる」といわれるように礼儀をととても大切にしています。練習を通して何事にも真剣に取り組む、相手への思いやりをもって行動することを学びました。全体練習量が少ないので各自で体力づくりに励み、目標達成を目指してがんばっています。

### ひとこと

鶴甲剣友会(つるかぶとけんゆうかい)

神戸大学を中心に関西の学生が参加している剣道サークル。神戸大学鶴甲第1キャンパス(阪急「六甲駅」)にある武道場「養心館」で練習しています。

### 戦績・活動報告

関西薬学生剣道大会:女子個人戦 優勝、第3位  
女子団体戦 準優勝

今年度の目標は、文武両道のもと全薬・関薬・医歯薬大会で個人・団体ともに入賞することです。

### 活動内容

顧問 松家 次郎 准教授 部員 5名

活動日:毎週月曜日(18時~20時)土曜日(15時~17時)  
試験前の1か月は試験勉強に集中するためお休み。

## 軽音楽部

音楽を通して得た多くの仲間とのつながりを実感!



ライブハウスにて



ききょう祭にて



部長  
3年 石垣 大地さん

三宮のライブハウスを借りて行う年3回の定期演奏会のほか、ききょう祭など学内の行事に出演しています。大学から音楽を始めた部員が大半ですが、経験者に聞くなど熱心に練習しているので、すぐに上手になっています。音楽好きが集まっているので好きなバンドやアーティストの話で盛り上がったり、聴く音楽のレパートリーが増えたりするのも部活動のいいところ!他大学との交流もあり、音楽を通して多くの仲間とつながっていることが実感できます。

### ひとこと

ききょう祭

秋晴れに恵まれたキャンパス。今年もききょう祭のオープニングを飾った軽音楽部。後夜祭ではダンス部と一緒にパフォーマンス!一日中盛り上がりました。

### 戦績・活動報告

関西の医歯薬学部の大学約20校と交流があり、主に神戸薬科大学と大阪薬科大学、京都薬科大学の3つの大学で年2回(5月と11月)合同ライブをします。今年の5月は神戸薬科大学が主幹で約200人が参加しました。

### 活動内容

顧問 寺岡 麗子 准教授 部員 56名

活動日:授業終了後や休日に大学のスタジオで練習。  
試験前は基本的にお休みですが気晴らしに練習することも。

# 大学生活ニュース

## Career Guidance

第2・3回就職ガイダンスおよびキャリア教育講座を、2015年7月29日(水)・30日(木)の2日間にわたり開催しました。就職ガイダンスは5年次生を対象に、キャリア教育講座は全学年を対象に実施しました。

### 第2回就職ガイダンス・キャリア教育講座 実施日 2015年7月29日(水)

#### 自己分析ワークショップ [5年次生対象]

就職活動では「何を軸におくか、何を大切にするのか」は、人それぞれに違います。「自分の軸」を持って、自分で決断することが重要です。そこで必要なのが「自己分析」です。外部講師によるワークショップ形式で行われた講義では、ペアでお互いのことを発表し合うことによって、過去から未来への自分を分析するといった自己分析の方法を学びました。

#### キャリア教育講座

第1部は、ゲストスピーカーとして、現役の薬剤師でもあり、モデル・タレントとしても活躍する岩永 徹也 氏が登場。薬剤師としてのキャリアを積みながら、さまざまな分野で自分の可能性を追求していくアクティブなお話に、学生からは、自分を社会で生かすヒントが得られたという声が寄せられました。

また、第2部「先輩薬剤師によるトークセッション」は、実際の現場で働く先輩薬剤師が、学生時代の就職活動や現在の職場を選んだ経緯、現在の業務内容や仕事のやりがい、そして将来への抱負などを語ってくれました。



トークセッション



パーソナリティー 竹内氏(左)  
ゲストスピーカー 岩永氏(右)



当日のポスター



先輩薬剤師と在學生との交流会  
リラックスした和やかな雰囲気の中で、先輩に積極的に質問。将来の夢をかなえるためのアドバイスを受けていました。

#### キャリア教育講座 スケジュール

- 第1部 Campus Radio「バンパー竹内の“聴くクスリ”」  
テーマ「現役薬剤師『王子』の学び。果てしないキャリアプラン」  
パーソナリティー 竹内 靖夫氏(文化放送アナウンサー)  
ゲストスピーカー 岩永 徹也氏(薬剤師、モデル、タレント)
- 第2部 先輩薬剤師によるトークセッション  
テーマ「薬剤師として働く喜び、そして新たな発見」
- 第3部 先輩薬剤師と在學生との交流会

### 第3回就職ガイダンス 実施日 2015年7月30日(木)

#### 職種紹介セミナー

さまざまな業界から人事・採用担当者をお招きし、各職種の説明をしていただきました。薬学部卒業生には多様な選択肢があります。自分が興味ある分野、自分の適性に合った分野への進路選択がうまくマッチするよう、各職種をよく理解し、自分にとっての魅力ややりがいを見出してほしいと願っています。

#### 職種紹介セミナーで紹介した職種

- 研修生・薬剤師レジデント
- 研究開発・生産技術・品質管理・製造・MR
- 保険調剤薬局・ドラッグストア薬剤師
- 公務員 ● CRO・SMO(臨床開発職)
- 病院薬剤師 ● 医薬品卸

新設

本学ならではのキャリア教育

### キャリアデザイン講座 1単位:4年次前期 選択科目

卒業後の進路について選択肢を広げる  
自分の適性を知り、社会で必要になるスキルを磨く

4年次生を対象に、社会に有用な質の高い薬剤師を送り出すことを目的とした「キャリアデザイン講座」を2015年度より開講しました。薬学の知識や大学で得たスキルを社会の中でどう生かしていくのかを学ぶカリキュラムは、理系学部ではめずらしく単位の付与があります。

本講座は、自己分析や業界研究などを通して将来に関する具体的な展望を持ち、進路の選択肢を広げて「自分にとって最適なキャリアデザイン」を考える、グループワークを中心とした学生が主体的に学ぶ授業です。

受講希望者が定員をはるかに上回ったため、講師の先生と相談して、希望者全員に受講許可を出すなど、初年度から人気講座になりました。4年次生の実に70%にあたる学生が受講し、毎回の講座も欠席者がほとんど無いなど、活発で積極的な姿勢の学生が多く見受けられました。早期の学年のうちに将来を考える機会を持つことができるため、これからも多くの学生に受講してほしいと考えています。



講義風景

### ききよう祭!

開催時の写真は裏表紙に掲載!



2015年10月3日(土)にオープンキャンパスと同時開催しました。今年も工夫を凝らした企画や模擬店が並び、ステージでは軽音楽部のライブや箏曲部の演奏、ダンス部などによるパフォーマンスも行われました。関西のインディーズバンドによるライブのほか、ナオト・インティライミさんによるトーク&ミニライブも開催!大盛況のうちに終了いたしました。たくさんのご来場ありがとうございました。

### 2015年前期 学生の受賞・表彰



おめでとうございます

博士課程4年 伊藤 勇太さん(薬品化学講座)

#### 第35回 有機合成若手セミナー優秀発表賞

受賞タイトル .....  
「ヨウ化t-ブチルを酸及び還元剤として利用した新規インドール合成法の開発」



おめでとうございます

博士課程2年 志田 美春さん(生化学講座)

#### 新学術領域研究「神経糖鎖生物学」第9回領域班会議最優秀ポスター賞

受賞タイトル .....  
「高硫酸化コンドロイチン硫酸受容体による神経細胞の極性形成過程の制御機構の解析」



おめでとうございます

博士課程4年 高瀬 ひろかさん(薬品物理化学講座)

#### 第3回 日本アミロイドーシス研究会学術集會学術奨励賞

受賞タイトル .....  
「SAA-HDLモデル粒子の作製および脂質存在下でのアミロイド線維形成評価」

# 『神戸薬科大学年史第三巻』の発行

年史編集委員会委員長 棚橋 孝雄

神戸薬科大学は、平成24年に創立八十周年を迎え、記念事業の一環として『神戸薬科大学年史第三巻』の発刊が企画されました。教職員8名により年史編集委員会が構成され、約2年半の編集作業を経て、このたび完成いたしました。

年史第一巻(平成4年発行)には、昭和7年の「神戸女子薬学専門学校」創立以来の草創期の歴史(～昭和26年)が、また第二巻(平成15年発行)には、戦後の学制改革による「神戸女子薬科大学」への昇格(昭和24年)から大学院修士課程の設置(昭和42年)までの経緯が詳述されています。この第三巻では、昭和43年から「神戸薬科大学」が誕生する平成6年までの軌跡を辿っています。



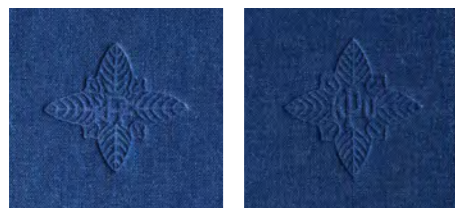
棚橋 孝雄 教授

昭和43年当時、衛生薬学科の増設や大学院開設による大学規模の拡大につれ、学内諸規程の制定、事務局の機構改革、新教授会や各種委員会の発足などが重要課題として議論され、改革への取組みが加速していきました。また大学院博士後期課程を設置、さらには各種機器や施設の整備により、教育・研究環境の充実に努め、より高度な女子薬学教育機関へと大きく発展していった時期にあたります。学生生活の改善にむけて、体育館、学生会館、食堂・談話室(旧8号館)、寮2号館・ききょう会館などの建設や、大学生協同組合の設立なども着々と行われました。

平成6年は、本学の歴史のなかでも特筆すべき大きな転換点となりました。時代の流れや社会の要請に応じて、創立以来の女子薬学教育から、男子学生にも広く門戸を開いた男女共学制へと大きく一歩を踏み出し、「神戸薬科大学」として新たな歴史が始まりました。



神戸薬科大学年史第三巻



表紙

裏表紙

表紙には開学当時の学章を、裏表紙には現在の学章を施しています。

神戸薬科大学年史は、「激動する社会の中で、本学のとってきた姿を見詰めよう」を基本姿勢としています。本学の歴史は、めまぐるしく変容する社会状況に対応しながら、時代に應える薬科大学像の実現に向けて、創学の精神と大学の理念をもとに法人役員と教職員が一致協力し、懸命に改革に取り組んだ道程であり、それをしっかりと支えてきたのは、同窓生の母校に対する熱い思いでした。年史の意義は、歴史を次代に正しく伝え、先人の大学発展への努力と熱意を継承することにあります。本学が、これからも多くの課題を乗り越え新たな道を開拓し、輝かしい歴史を重ねていくことを願っています。

## HYOUSHI TANBOU 表紙探訪 オープンキャンパス

神戸薬科大学のオープンキャンパスは学生がスタッフとして活躍しています。オープンキャンパスは高校生が受験校を選択するきっかけとなる大きな役割を担っているため、在学生サポーターは本学の代表者としての責任感を持って、将来や進路を考える高校生や来場者に接しています。

卒業生が積極的に協力してくれるのもアットホームな本学ならではの。在学生サポーターをフォローしたり、薬学のプロとして相談コーナーを受け持ってくれたり、毎回イベントを盛り上げてくれます。

力を貸していただいた卒業生ならびに在学生サポーターの皆さん、ありがとうございました。



在学生サポーター



ミーティング風景



受付では一人ひとりに笑顔で資料を手渡し



暑い中、お越しくださった皆さんに冷たいお茶をサービス



オリジナルTシャツを着てキャンパス見学を盛り上げる研究室の学生

在学生も卒業生も、薬剤師を徹底サポート

## 「薬剤師」を鍛える 生涯研修支援が充実 エクステンションセンター

セミナー紹介

第70回リカレントセミナー

薬剤師のためのコーチング

「コーチングスキルを用いて患者さんとのコミュニケーション力をアップしよう」

医療現場では患者さんのかかわりに加えて、ご家族との信頼関係を築くことが必要不可欠です。今回実施した第70回リカレントセミナーでは、本学の臨床心理学研究室の中島 園美 先生を講師に迎え、「薬剤師のためのコーチング」をテーマに、「患者さんの状態に合わせた効果的な服薬サポート」に役立つ研修を実施しました。

研修は、まず自分を知ることから始め、①患者さんとの信頼関係を築くこと ②患者さんの思いを聴くこと ③患者さんの気持ちを引き出せるように質問をすること ④患者さんに思いを伝えること ⑤提案すること、といったコーチングのプロセスをベースに、グループでディスカッションを行いました。

コミュニケーションのスキルアップにつながる有意義な研修会になりました。



研修会の様子



写真中央 中島 園美 講師

～学生のいる風景～



ききょう祭  
2015年10月3日(土)